

大阪ビジネスパーク駅

Osaka Metro まちさんぽ

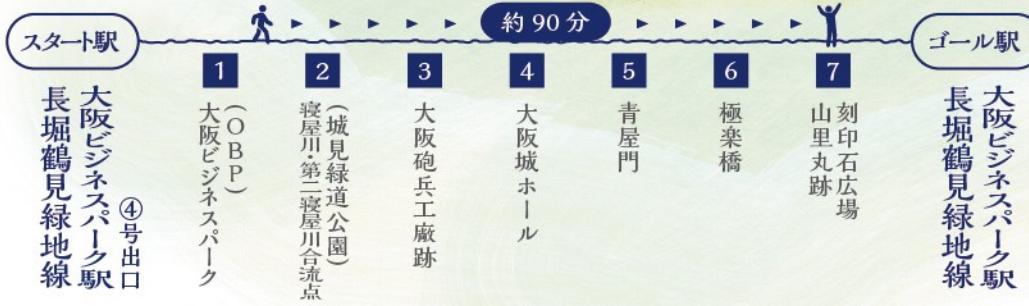
90分
コース

長堀鶴見緑地線 大阪ビジネスパーク駅

大阪城に隣接する先端ビジネス街

古戦場から砲兵工廠へ、
そして超高層ビルの新都心に

大坂城の北東に位置するこの地は旧大和川や平野川が合流する中洲だったところで、石山合戦や大坂の陣の戦場でした。大坂夏の陣で自害した淀殿の遺骨を葬った弁天祠があったことから現在の駅周辺は弁天島と呼ばれていました。江戸時代には大坂城勤務の武家の屋敷が並んでいました。



明治4年(1871)に大阪城本丸内に大阪鎮台(のちの陸軍第四師団)の本営が置かれ、弁天島はその管轄地になりました。京橋口に大阪砲兵工廠が建てられ、拡張されて弁天島もその一部になりました。いまは再開発されて高層ビルが林立するビジネスの先端拠点です。

新型コロナウイルス
感染拡大防止のために

- 体調が優れない場合のご参加はお控えください。
- マスク着用の上、他の方と2m程度距離を空けてご参加ください。
- 混んでいる時間帯を避け、会話を控えめにしてご参加ください。

大阪ビジネスパーク駅
90分
コース

Osaka Metro まちさんぽ

長堀鶴見緑地線 大阪ビジネスパーク駅

大阪城に隣接する先端ビジネス街

スタート駅



約 90 分



ゴール駅

長堀鶴見緑地線大阪ビジネスパーク駅④号出口

長堀鶴見緑地線大阪ビジネスパーク駅

1 大阪ビジネスパーク (OBP)

OBPは昭和61年(1986)にまち開きした再開発地域で大阪の新都心といわれました。26haの敷地にTWIN21、IMPビルなど高層オフィスビルをはじめ、「いずみホール」「山王美術館」などの文化施設、テレビ局、ホテルなどが集中し約4万人が就業しています。この地域は、江戸時代は鳴野村の一部で、大坂夏の陣で自害した淀殿を葬ったとされる弁天祠があったことから弁天島と呼ばれていました。鳴野橋や新鳴野橋、弁天 抽水 所に名前が残っています。大正14年(1925)大阪市に編入されて東成区鳴野町になり、昭和27年(1952)に東区弁天町になり、平成元年(1989)に中央区城見に改称されました。



2 寝屋川・第二寝屋川合流点(城見緑道公園)

大和川付け替え以前には、寝屋川は河内湖の名残といわれる深野池に北方から注いでいた川でしたが、池が干拓されたときに水を逃がすために徳庵井路が掘られ、いくつかの川と合流して寝屋川と呼ばれるようになりました。河内地域の水利には古代から重要な河川です。また、寝屋川の水害対策として昭和44年(1969)に開削され、楠根川を付け替えて編入した川が第二寝屋川です。寝屋川と第二寝屋川は大阪城外堀北で合流して大川(淀川)に注いでいます。



3 大阪砲兵工廠跡

明治3年(1870)創設の兵器工場で、明治12年(1879)に大阪砲兵工廠となり、やがてアジア最大規模の軍事工場になりました。終戦間際の空襲で破壊され、戦後は連合軍に接收されました。昭和27年(1952)の講和で返還されました。不発弾が多くて長く放置されていました。工場跡の鉄くずを求めて生計を立てた通称アパッチ族は、開高健の『日本三文オペラ』、梁石日の『夜を賭けて』の題材にもなりました。本コースでは第



二寝屋川対岸に見える「石造アーチ荷揚げ門」、緑道沿いに「化学分析場」や「砲兵工廠跡碑」といった工廠の遺構を訪ねます。

4 大阪城ホール

西日本最大のホールで16,000人を収容し、数多のコンサート会場になっています。建物の立地は大阪城三の丸の米蔵があったところで、大阪砲兵工廠の本館跡地でもありましたが昭和56年



(1981)に大阪城ホールに建て替えられました。

5 青屋門

青屋門は大坂城の裏門で、枠形が簡素なつくりになっています。昭和20年(1945)の空襲で大破しましたが、昭和44年(1969)に残材を使って復元されました。



6 極楽橋

秀吉の頃の極楽橋は大坂城本丸北端と二の丸を結ぶ廊下橋で、豪華な装飾が施されていたことがオーストリアのエッゲンベルグ城で発見された「大坂図屏風」でも明らかになりました。秀吉没後に京の豊國廟に移され、さらに秀頼によって琵琶湖の竹生島宝嚴寺に寄進されました。同寺の国宝・唐門は極楽橋の入口門とされ、秀吉が建てた大坂城の唯一の遺構となっています。



7 山里丸跡・刻印石広場

本丸北側が山里丸と呼ばれ、樹木に囲まれて秀吉が千利休らと侘茶を楽しんだ空間だったようです。大坂夏の陣で落城したとき秀頼、淀殿と主従約30名が自害した場所もあります。刻印石広場は、昭和58年(1983)に築城400年を記念して、大阪城内外の石置き場跡や川筋で発見された諸藩の刻印石を発見地ごとに展示したものです。



文中の「おおさか」表記には、一般呼称や明治以降については「大阪」、江戸時代以前については「大坂」を使っています。
なお、掲載している情報は2022年9月時点のものです。内容は変更されている場合があります。

発行：Osaka Metro

協力：一般社団法人大阪あそ歩委員会（お問い合わせ先）大阪あそ歩 info@osaka-asobo.jp
後援：歴史街道推進協議会

このコースや他のコースの〈ガイド付きまち歩き〉については、下記の「大阪あそ歩」のホームページをご覧ください。

<https://www.osaka-asobo.jp> または 大阪あそ歩 で検索

ご注意

※まち歩には歩きやすい服装で、足下や車などの往来に十分注意し、事故のないように各自で責任をもって行動してください。
※プライバシーにかかる場所での写真撮影や大声での談笑はご遠慮ください。

ご案内

※駅スタンプは駅長室付近に設置しています。参加記念にぜひ押印してください。

駅スタンプ押印欄

